# 学校だより 西山かわら版

世帯数配付

令和３年４月発行②　№２
学校の今をお知らせします
名古屋市立西山小学校
電話(052)-701-5181
https://www.nagoya-c.ed.jp/school/nishiyama-e/

若葉の緑が鮮やかな季節になってまいりました。新しい学級にも慣れ、友達と学習したり、外で遊んだりと、楽しく学校生活を送る子どもたちの姿を様々な場面で見掛けます。

さて、５月２９日（土）に運動会を実施いたします。子どもたちには、安全に気を付けながら、全力で練習に励み、当日に存分に力を発揮してほしいと思います。

## 運動会の保護者の参観について

昨年度１０月に実施した運動会では、当時の新型コロナウイルスの感染拡大状況から、全校一斉で行う従来の運動会の形式を見直し、低・中・高学年の３部構成としました。また、保護者の参観をご遠慮いただき、児童と教職員のみで実施しました。

本年度は、保護者の参観を視野に入れて昨年度の運動会の実施状況を振り返り、全職員で検討した結果、昨年度同様の３部構成で実施すれば、児童同士の距離を確保しながら競技を進めても、保護者の参観スペースを僅かですが確保できると判断しました。ただし、新型コロナウイルスの感染拡大の勢いは予断を許さない状況にあり、現在、愛知県内には「まん延防止等重点措置」が適用され、名古屋市は重点措置の対象地域となっています。このため、今後も、一層、感染防止対策を強化する必要に迫られています。

そこで、この**重点措置の適用期間の終了日である５月１１日（火）に予定通り適用が解除された場合は、各世帯につき保護者１名の参観で運動会を実施**します。ただし、適用期間が**５月１１日（火）よりも延長されたり、緊急事態宣言等の感染防止強化策が新たに適用されたりした場合は、昨年度同様、保護者の参観をご遠慮いただき、児童と教職員のみで実施**します。その場合、保護者の参観スペースは子どもたちの競技スペースとして活用し、少しでも多くの距離をとって競技できるように工夫して練習を進めます。したがって、**５月１２日（水）以降に措置が解除されても、保護者の参観はご遠慮いただき、児童と教職員のみで実施します。**

児童や保護者の皆様、教職員の健康と安全を最優先に考えての判断とご理解いただき、何卒、ご協力の程、よろしくお願いいたします。

## 学級写真の注文について

平成３１年度より、学級写真・職員写真はインターネットによる注文販売としています。写真販売の方法につきましては、後日、お知らせします。

【セキュリティ強化の対策】

○　**ＩＤとパスワードをランダムの英数字で設定**します。後日、お伝えしますので、西山小の保護者以外の方に知られないようご留意ください。

○　インターネットで販売された写真は、一旦、業者から学校に納品され、担任を通してお子様に配付します。そうすることで、**西山小の保護者以外は写真を購入できない仕組みにしています。**

【インターネット販売の留意点】

○　撮影日に**欠席したお子様は、後日、写真の左上に個人写真を挿入しますが、サンプルには挿入されません。**

## 熱中症予防のための配慮事項について

今後は、日ごとに気温が上昇していくことが予想され、熱中症対策が必要です。そこで、以下のように対応していきますので、ご承知おきください。

**○　ネッククーラーを着用してもよいこととします。**

・　水にぬらして使用するもので、必ず記名をお願いします。保冷剤タイプを入れるものは、溶けたら下校時に使用できないのでお控えください。

**○　お茶等の水分を多めに持たせてください。**

・　水筒の中身は原則お茶とし、量を多めに持たせてください。ただし、その日の気候や学校での活動内容を考慮して、必要な場合のみ、経口補水液やスポーツドリンクを持たせていただくことは構いません。
・　スポーツドリンクは糖分が多いため、水で薄めたり、お茶と両方を持たせたりすることをお勧めします。
・　ペットボトルやパックのまま持たせず、水筒に入れ替えてください。
・　様々なアレルギーをもった児童がいますので、スポーツドリンク等を友達にあげたり友達からもらったりしないよう、ご家庭でもお話しください

※　日傘の使用は、登校完了時間が大幅に遅れてしまいますので、帽子の着用をお願いします。

## 防犯ブザー携帯について

近年、子どもを狙った連れ去り事件、傷害事件等が全国各所で発生しています。このような事件に遭遇した際に、防犯ブザーは有効な防犯手段になるだけでなく、犯行を未然に防ぐ力も備えています。

そこで、在学中の６年間は、登下校時や外出時に身に付けさせていただければ幸いです。また、長期間にわたって使用できるように、電池等の定期的な点検や適切な取り扱いにもご留意ください。お子さんの安全確保のために、ご理解、ご協力をお願いいたします。

## 学校努力点ついて

本年度、本校では、以下のような学校努力点のテーマを掲げ、子どもたちの力が伸びる授業を研究していきたいと考えています。

### 主体的に考える児童を育てる算数科の指導

**－　数学的活動の楽しさを実感できる単元の導入を工夫して　－**

「主体的に考える児童」とは、未知の問題にぶつかっても簡単に諦めず、知っていることを駆使して何とか解決する方法を模索しようとする子どもたちの姿を指します。そうした姿を引き出すために、算数科の授業を工夫していきます。

例えば、新しい問題に出会った時に、「習っていないから解けない」と諦めるのではなく、これまでに学習した知識や技能を駆使して、友達と協力しながら解決方法を模索していく児童を育てたいと考えています。そして、そのような数学的活動を重視することによって、子どもたちが問題解決の喜びを感得し、自分たちで算数の学習内容を生み出していく授業を目指します。

今後、各学級で授業実践を行い、教員同士で授業を参観して学び合ったり、授業の仕方を検討したりしていきます。授業実践の様子は、学年だより等を通してお知らせします。